厳（いつ）のしらかし

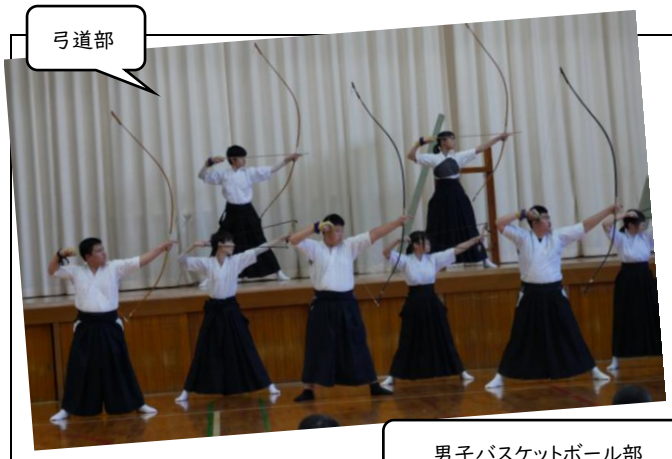
《白橿中学校だより　第2号》
令和7年　5月7日発行
文責：校長　西村　拓司
ホームページ

新入生歓迎会行事＆部活動紹介

4月15日（火）に、新入生歓迎行事が行われました。前半は生徒会が中心となり、学校生活のガイダンスや制服の紹介、専門部の活動の紹介を行ってくれました。

後半は部活動紹介で、2、3年生が素晴らしいパフォーマンスを見せてくれて、1年生のわくわくした笑顔や希望に胸を膨らませている様子がとても印象に残りました。部活動は、いよいよ地域移行が進みはじめ、生徒数の減少も重なって、活動が縮小傾向にあります。本校でも、残念ながら野球部への入部希望が4月末になってもありませんでしたので、正式に廃部となります。新1年生のみなさんも、地域で参加しているチームもあるかもしれませんが、是非とも自分のやりたい部活動があれば、積極的に頑張ってほしいと思います。

弓道部



女子バスケットボール部

男子バスケットボール部

吹奏楽部

ソフトテニス部

バドミントン部

避難訓練を終えて

去る4月18日（金）に、火災を想定した全校避難訓練を実施しました。非常ベルが鳴り、アナウンスが入ってから、子どもたちは私語をすることもなく、避難場所であるグラウンドに協力して3分余りで迅速に避難することができました。話を聞く姿勢も大変良かったです。

さて、災害はいつも突然にやってきます。時や場所を選んでくれません。災害が訪れた時に慌てずに落ち着いて対処できるための【TPO】の話をしました。

まず、T（Time）は時です。いつ起きるかで被害や備えも変わってきます。夜中に起きたときに、停電も想定して枕元やわかる場所に懐中電灯をおいておくのも大切な備えかと思います。

P（Place）は、場所です。今日の訓練は学校ですが、自宅、ビルの中、トンネルの中、海岸のそばなど場所によってその対応は変わってきます。火災の場合は、煙による一酸化炭素中毒で命を落とす方が多いですので、煙がどの方向に充満するかを瞬時に判断しなければなりません。地震が海岸のそばで発生した場合は、「つなみてんでんこ」の言葉通り、それぞれが津波に巻き込まれない高い場所に一目散に避難しなければなりません。

O（Occasion）は、場面や場合です。学校では指示してくれる先生がいますが、自分一人しかいない場合、小さな子供やお年寄りが集まっている場合と、みなさん自身が判断したり、誘導や救助をしたりしなければならない場面もあります。今回の避難訓練をきっかけに知識と経験を糧として蓄え、守ることができる命を最大限に守られるように、防災意識を高めていきましょう。

学校に設置しているAEDは次の2カ所です。　○正面玄関　○弓道場

園芸ボランティア活動

お花のボランティアのみなさん

本校では、毎週月曜日、お花のボランティアさん7名が、花壇の手入れや草引きなどをしてくれています。そのおかげで、白橿中学校は一年中、四季折々の美しい花が咲いています。色とりどりに咲き誇る花壇を見ていると、本当に心が豊かになりますね。白橿中学校は今年も花いっぱいの学校になります。

図書ボランティア活動

図書のボランティアのみなさん

図書ボランティアの方々も、みなさんが利用しやすく美しい図書室になるように、定期的に図書室の蔵書の整理や清掃飾り付けなどをしてくださっています。入学式や卒業式でも体育館入り口に、心のこもった飾り付けをしてくださいました。図書室前の廊下には、「二十四節気七十二候」や「橿原市の花」をテーマに季節の話題を飾り付けしてくれています。